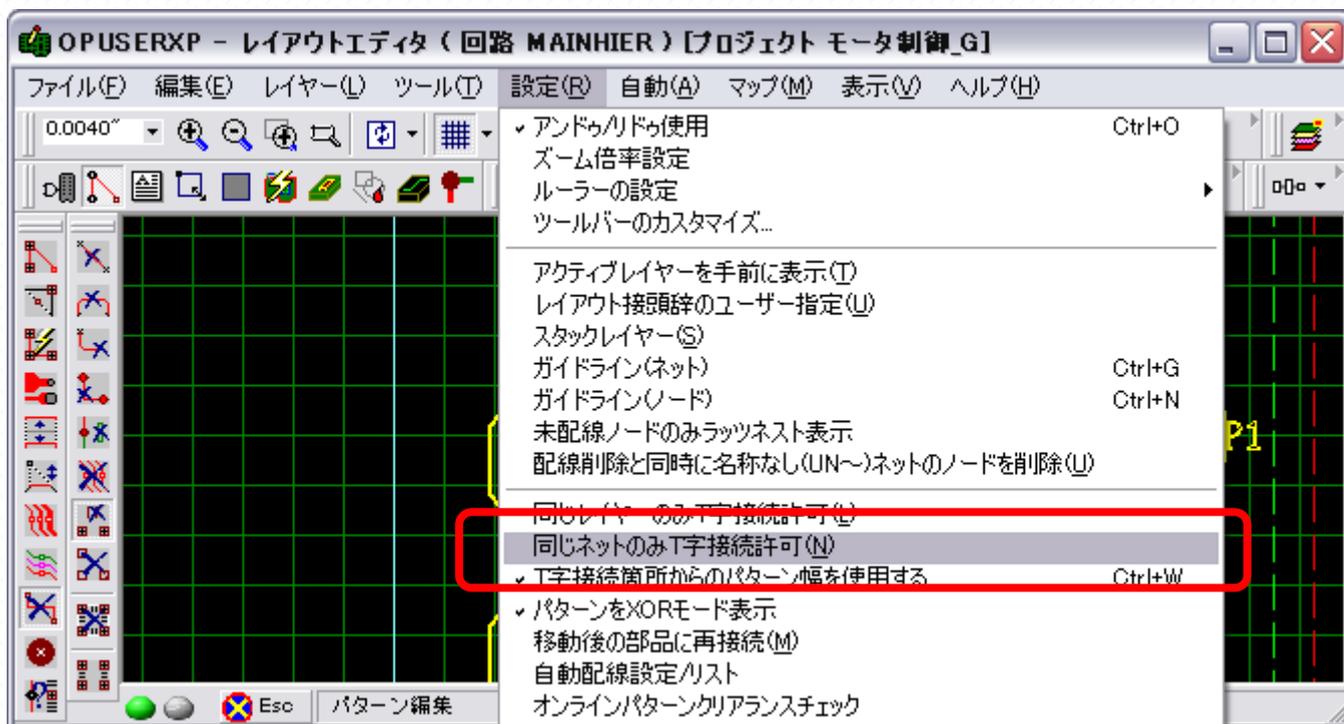
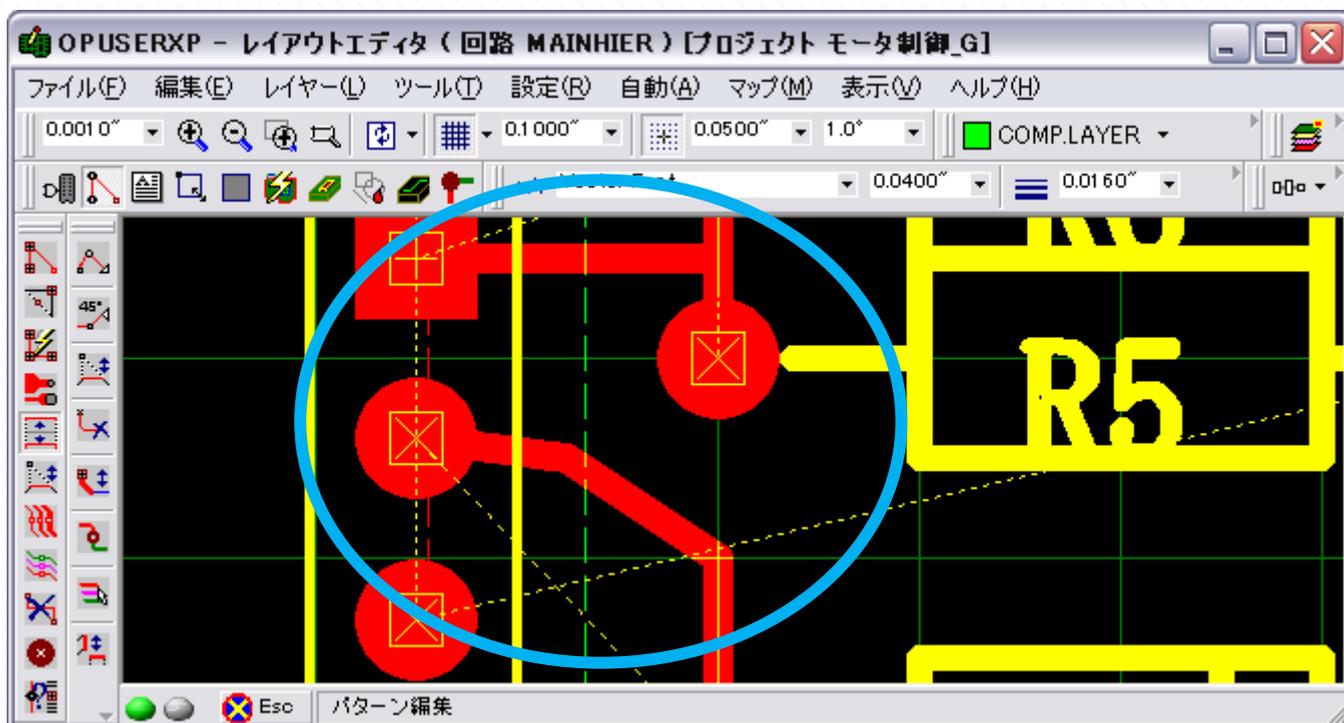


1. 同じネットのみパターンの連結を許可する

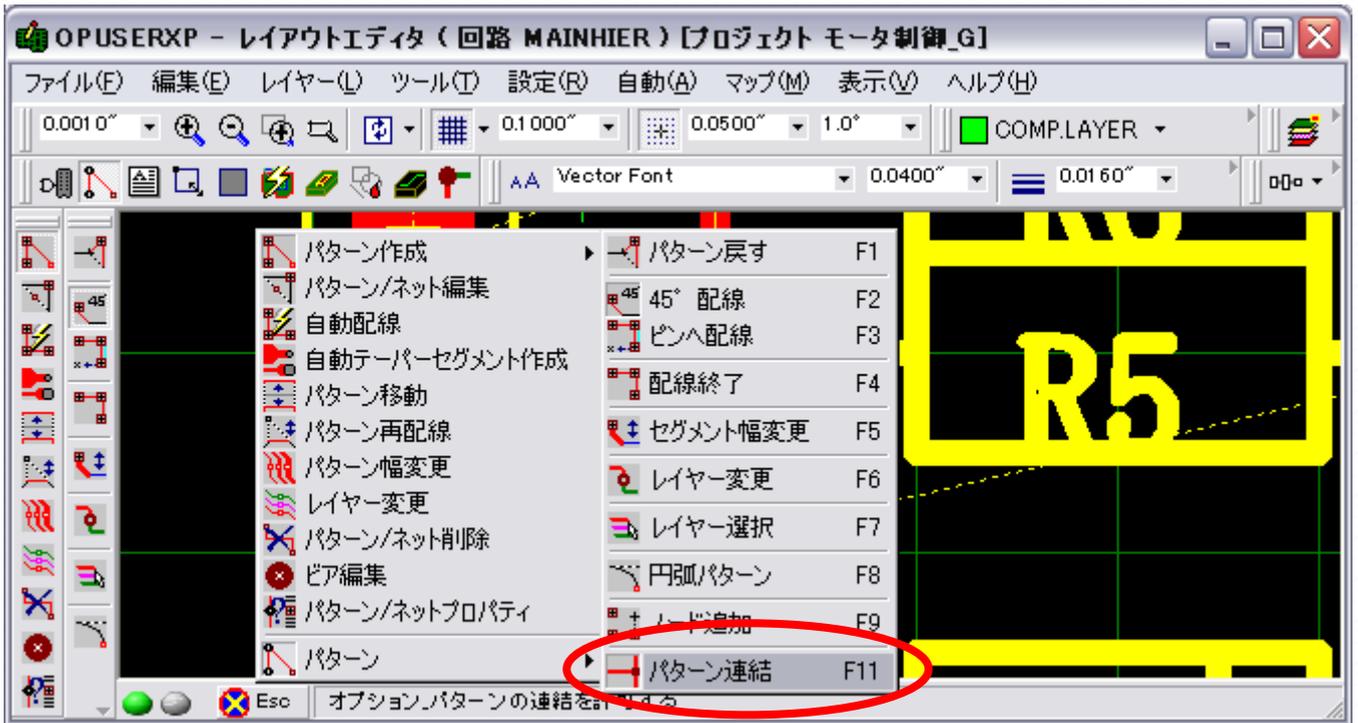
回路図が正しく作成されている場合、レイアウトでのパターン接続に際し、ネットが結合される事は無いはずですが、誤った操作でパターンが結合される事を防ぐため、“設定/同じネットのみT字接続許可”を有効にします。



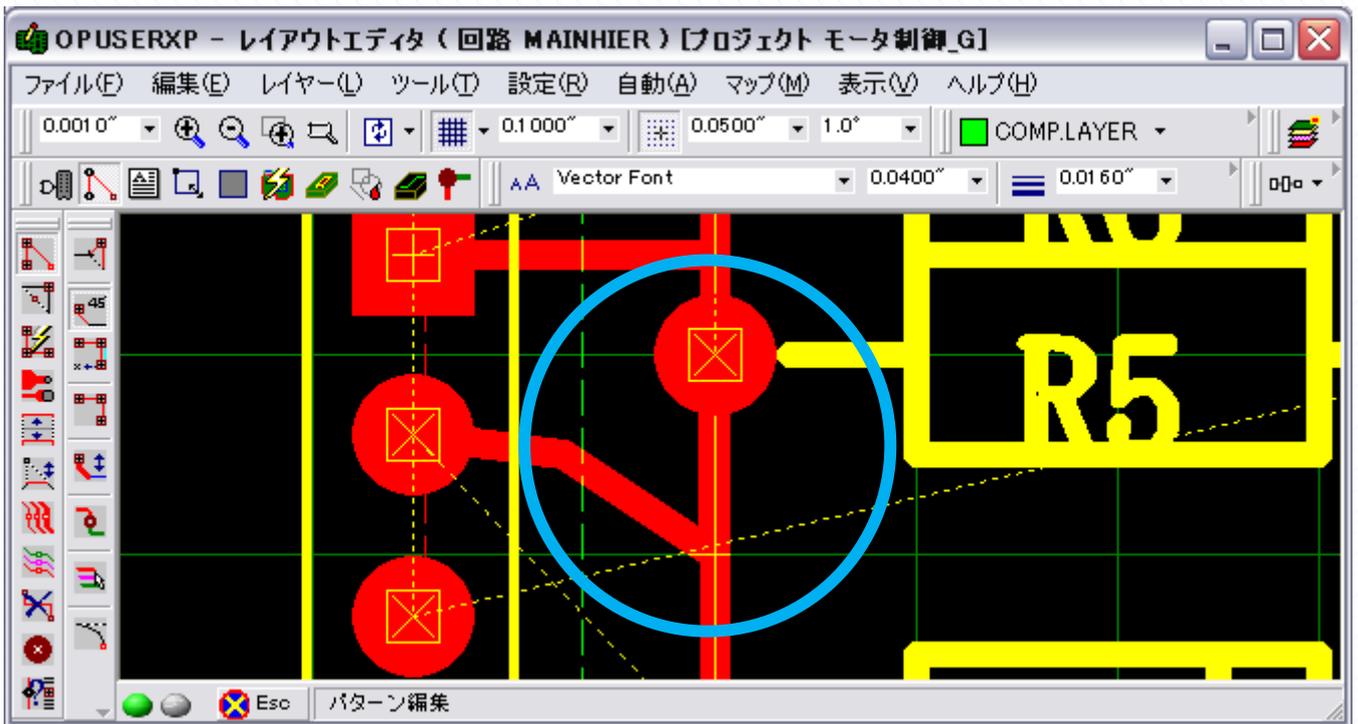
下図の箇所にて動作を示します。



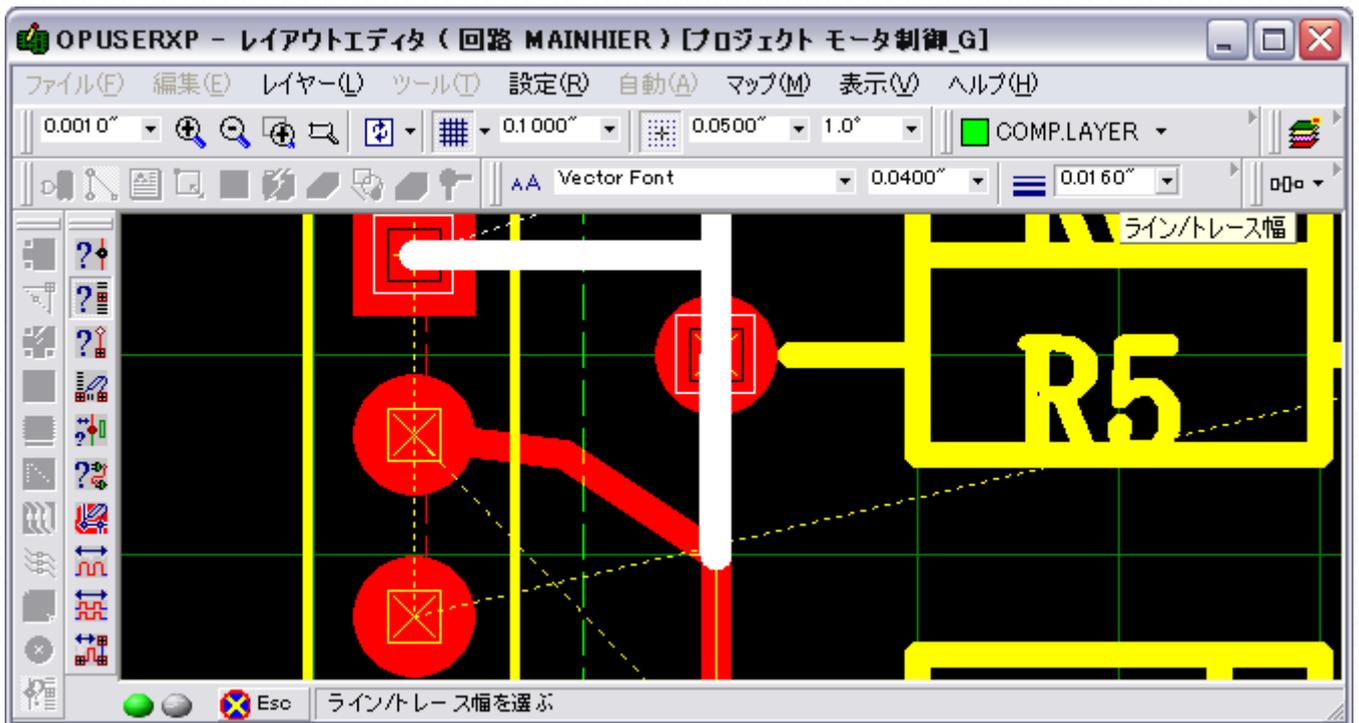
通常通りパターンへの接続を許可した状態で作業します。



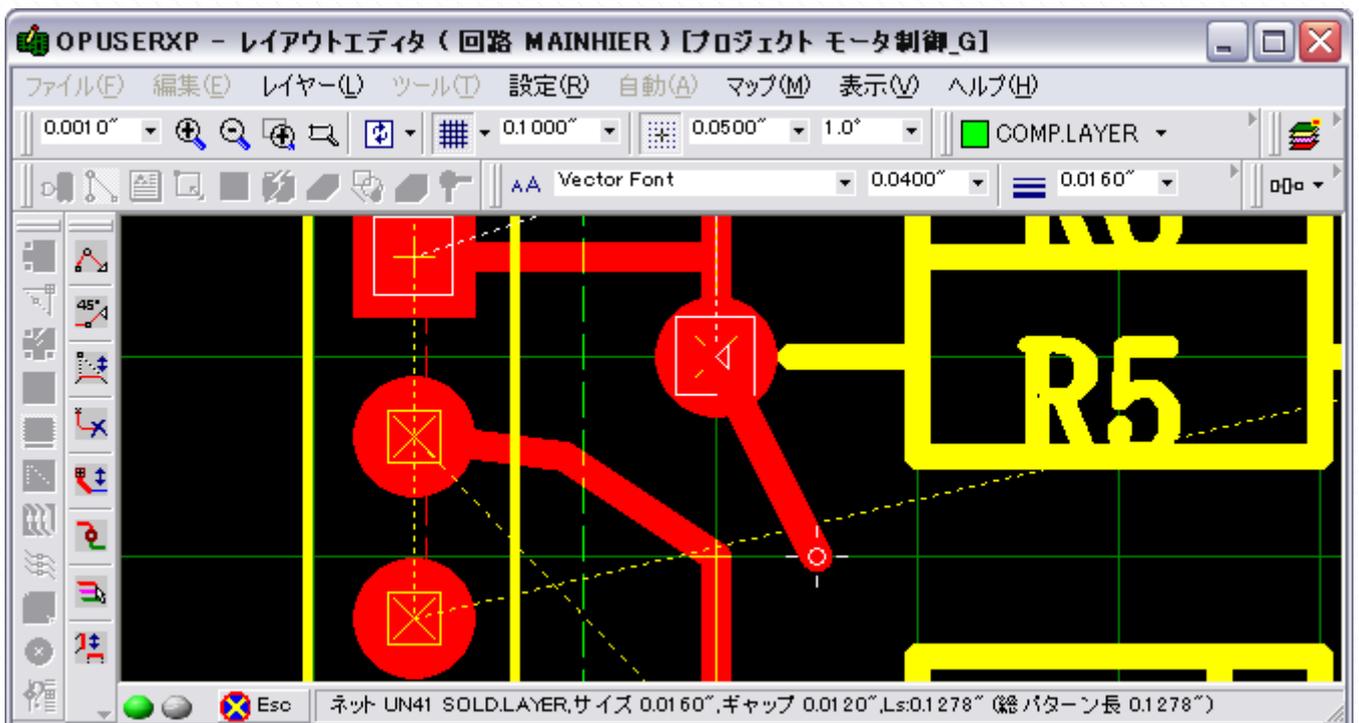
パターンを追加。



ネットを確認しますが、結合はされていません。



結合されていないので、端点を移動させる事ができます。(通常はパターンを削除して構いません)



パターンの端点が重なった状態のままにしておくと、クリアランスエラーチェックを実行した際に、エラー箇所として検出されます。

